

1コマ目 8/4(土) 14:00~16:00

セッション名	講師氏名	講師所属	対象者
【1A】患者さんの病の経過に寄り添おう	大西 規史	諏訪中央病院	低学年(1,2年生)
	他	諏訪中央病院家庭医療プログラム(すわ家)	中学生(3,4年生)
			高学年(5,6年生)
研修医			

キーワード: 家庭医療、総合診療、地域医療、家庭医とは、家庭医教育・生涯学習、生物・心理・社会モデルACCGG(ACCGA)地域包括ケア、家族志向性ケア、ライフサイクル・ライフイベント、医師・患者関係、コミュニケーションスキル、臨床推論、診断学、身体診察プロフェッショナリズム

医療には患者さんの疾患の時期に応じて様々な役割があります。急性期では病気の診断や治療、慢性期ではリハビリテーションや在宅診療などです。それぞれの役割の専門性を高めていくと、例えば同じ医師の中でも救急医・病棟医・リハビリテーション医・在宅医と、色々な職種が存在します。一方、ここ長野県の諏訪中央病院では、一人の医師が救急外来から急性期病棟・リハビリテーション病棟、そして在宅診療まで様々な場所に身を置くことで、一人の患者さんが回復していく道のりを主治医として支えています。このセッションではそんな諏訪中央病院の研修医になつたつらで、一人の患者さんが病気で倒れたところから家庭・地域に復帰するまでにご自身の診療上の課題を体感してもらうと思います。この病の経過を追う体験を通して、医療の流動性を感じ、ひいては医療とは何かと考えるきっかけになればと思います。

セッション名	講師氏名	講師所属	対象者
【1B】体験！多職種での意思決定！	藤谷 直明	宮崎病院/大分大学	低学年(1,2年生)
	江口 幸士郎	今立内科クリニック	中学生(3,4年生)
	岡江 晃児	作業所 ソーシャルワーカー	高学年(5,6年生)
	山下 拓朗	菊川市立総合病院作業療法士	医療系学生
	石井 えり	宇都宮協立診療所看護師	研修医
	上野 翔子	大分大学	
	富海 太郎	アルメイダ病院/大分大学	

キーワード: 家庭医療、総合診療、家族志向性ケア、コミュニケーションスキル、多職種連携、患者中心の医療

あなたは多職種でのカンファレンスに参加してはいますか？臨場の現場では、患者さんや家族の意向と各職種での評価をもとに話し合い、チームで意思決定をしていきます。そうすると、患者さんにとって一番良い方法をみんなで探していくのです。このセッションでは、参加者にそれぞれ患者、家族、医師、看護師、リハビリ、ソーシャルワーカーの役になってもらい、職種ごとにグループを作って、多職種カンファレンスのロールプレイを行います。職種ごとのグループごとの職種も、現地で体験されている方です！実際の現場と各職種がどうなるかを考えるのか、その価値観や哲学を学びましょう！そして、ロールプレイでは1つの立場から見えないようなことが明らかになります。そんな中、チームで結果をだすにはどうすればいいか、実際にカンファレンスをして、学びましょう。各職種の視点を学び、多職種での意思決定を体験しましょう！

セッション名	講師氏名	講師所属	対象者
【1C】「明日から役立つ！家族志向のケア」	丸山 洋也	岡山家庭医療センター/津山ファミリークリニック	低学年(1,2年生)
			中学生(3,4年生)
			高学年(5,6年生)
研修医			

キーワード: 患者中心の医療

みなさんは「家族志向のケア」を知っていますか？家族志向のケアは家庭医を特徴づける能力の1つで、実際の診療の場面では家族を巻き込んで診療を行うことはできません。私たちが外来診療や訪問診療、入院など様々な場面で、多職種で患者とその家族に向き合う中、関わる全ての医療者が同じ知識を持ち、関与することができればと考えています。そんな私たち岡山家庭医療センターのメンバーが、今回は初めて家族志向のケアを学ぶ学生を対象に、模擬症例を通して家族志向のケアの基本原則や家族を評価する基本的な方法、実際の関わり方などを皆さんと一緒に学んでみたいと考えています。このセッションを通じて、患者とその家族の背後にある「家族の木」が見えたら、明日から一歩先を行く医療者になれますよ！

セッション名	講師氏名	講師所属	対象者
【1D】東北発★家庭医療のエッセンスを学ぶ！ Dr. McWhinneyの「家庭医療9つの原理」～	渡部 健	秋田大学アザミク家庭医療・総合診療医教育プログラム	低学年(1,2年生)
	深瀬 龍	市立大森病院	中学生(3,4年生)
	川瀬 隆一	山形県立新庄病院	高学年(5,6年生)
	櫻井 広子	至誠堂総合病院	医療系学生
	園井 綾	公益財団法人宮城厚生協会 坂総合病院	研修医
	高橋 祥也	医療生活協わたり病院	
		至誠堂総合病院	

キーワード: 家庭医療、総合診療、家庭医の歴史・展望、家庭医とは、家庭医教育・生涯学習、ポートフォリオ

「家庭医療学の父」と呼ばれるDr. Ian R. McWhinney 彼の著書である「A Textbook of Family Medicine」(邦題:『マクウィニー 家庭医療学』)にある「家庭医療9つの原理」は、まさに私たちが仕事を考える上での考え方の多様性を表しています。本セッションでは、実際のポートフォリオケースから「9つの原理」について学んでいきます。専攻医になつても、目の前の患者さんが何を望み、何を求めているのかを、「9つの原理」を武器に我々と一緒に考えてみませんか？難しそうな医学的知識も、「9つの原理」の考え方も、ファミリーナーターが親切丁寧に解説します！低学年/高学年、夏セミ初心者/ベテラン勢、医学科生/研修医…さまざまな立ち位置のみなさんに参加していただき、色んな考え方をシェアしてもらえたら、より深く、ちょっとだけファミリーナーター家庭医療学を学んでいただくことができよう。東北の温かな若手医師がおもてなしするアットセッション、ぜひお越しください！

セッション名	講師氏名	講師所属	対象者
【1E】明日から使える！「患者中心の医療の方法」！	金久保 祐介	亀田ファミリークリニック鶴山	低学年(1,2年生)
	宮本 佑達	亀田ファミリークリニック鶴山	中学生(3,4年生)
	河田 祥香	亀田ファミリークリニック鶴山	高学年(5,6年生)
	久保田 希	亀田ファミリークリニック鶴山	医療系学生
	久保 伸貴	亀田ファミリークリニック鶴山	研修医
	高島 大樹	亀田ファミリークリニック鶴山	
	西 明博	亀田総合病院	
	赤穂 良晃	亀田総合病院	
	菊池 真由	亀田総合病院	
	堤 敏太	亀田総合病院	
	常石 大輝	安房地域医療センター	
	安藤 崇之	安房地域医療センター	
	高岡 沙知	安房地域医療センター	
	山田 美登里	安房地域医療センター	

キーワード: 患者中心の医療

あなたの前に病気をかかえ、病いに苦しむ患者さんがやってきました。家庭医であるあなたは、どのように「患者中心の医療」を提供しますか？このセッションでは患者中心の医療の方法の原書であるStewartの「Patient-Centered Medicine Transforming the Clinical Method」をもとにPCCOMの本質を考えます。疾患と病いとは？病いは抱え込めるけれど健康な状態とは？それらの意味をIllness, Disease, Health, Contortといったコンセプトをもとに整理し、実践するための方法を紹介します。症例ベースの設問を用い、目の前の患者さんに明日から始められる方法を身につけます！臨場の入り口立つ皆さん、今からこの方法を身につけることは、今後の大に変わる糧になること間違いなし！PCCOMの世界と一緒に体験してみませんか？

セッション名	講師氏名	講師所属	対象者
【1F】もし家庭医について質問されたら～もしカテ～	原田 直樹	津ファミリークリニック/三重大学家庭医療学プログラム	低学年(1,2年生)
	近藤 諭	三重大学医学部附属病院総合診療科	中学生(3,4年生)
		三重大学家庭医療学プログラム	高学年(5,6年生)
	鶴田 真三	津市家庭医クリニック/三重大学家庭医療学プログラム	
	山田 悠貴	三重県立一志病院家庭医療科/三重大学家庭医療学プログラム	研修医

キーワード: 家庭医療、総合診療、家庭医の歴史・展望、家庭医とは

「家庭医療や総合診療に興味あるんだ～」と家族や友人に話したとき、「家庭医療(総合診療)って何？」「何でも診るってどういうこと？」「専門を持った方がいいんじゃない？」「総合内科とどう違うの？」と聞かれたことありませんか？そしてその質問にうまく答えられず、うやむやな感じで終わったことありませんか？まだ家庭医療の研修を受けていないのでこれらの質問にうまく答えられないのは当然のことですが、それでもうすぐ答えたいのです。そこで、このセッションではこういった質問に対してどう答えるかを一緒に考えてみることにします。答え方を一緒に考えていきます。うまく答えるために必要な情報は、家庭医療の基礎知識・エビデンス、日本の現状と今後の展望など幅広く用意します。逆風(?)に耐え生き延びてきた、先輩家庭医・専攻医が、伝え方をも伝授します。さあ、明日から自信を持って家庭医療について説明できるようになりましょう！

セッション名	講師氏名	講師所属	対象者
【1G】どう違うの？「病院総合医と診療所家庭医」	酒井 翼	川崎市立多摩病院	低学年(1,2年生)
	西道 尚	川崎市立多摩病院	中学生(3,4年生)
	土田 知也	川崎市立多摩病院	
	井上 陽子	川崎市立多摩病院	医療系学生
	高畑 丞	川崎市立多摩病院	
	康須 絵莉	川崎市立多摩病院	
	若林 佳奈	川崎市立多摩病院	
	北川 景都	川崎市立多摩病院	
	満庵 有沙		
	堀越 健	たまファミリークリニック	

キーワード: 総合診療専門医

「総合診療専門医」と言われても、実臨床の経験がない学生時代に実際の働き方をイメージするのは難しいのではないのでしょうか？ひとりで「総合診療専門医」と言っても先輩達は様々な働き方をしています。なんでもできる総合医への期待とともに、「実際自分はどうすればいいの？」「病院、診療所、どちらがいいの？」「本当にこの道を選んで大丈夫なの？」「不安になってはいませんか？私達、川崎市立多摩病院、多摩ファミリークリニックのスタッフからの回答は、「どちらを目指しても大丈夫、ただ、どうせならどちらでもできる方がいいよね！」「です。そこでこのセッションでは、総合診療・診療所家庭医の働き方を家医を通してみなさんに紹介し、肩こりグループでのディスカッションを行いながら理解を深め、自分が将来働きたい環境をイメージできるようにすることを目標としています。低学年・初学年大歓迎です。みなさんの将来の進路選択の手助けになれるようなセッションをできたらと考えてますので是非気軽に参加ください！

セッション名	講師氏名	講師所属	対象者
【1H】家庭医を魅了する患者背景の多様性～これが楽しめればもうアタは家庭医！！～	藤又 敬彦	医療福祉生協連家庭医療学開発センター あさお診療所	低学年(1,2年生)
	岡崎 真子	医療福祉生協連家庭医療学開発センター 久地診療所	中学生(3,4年生)
	清田 実穂	医療福祉生協連家庭医療学開発センター あさお診療所	高学年(5,6年生)
	田 瑞	医療福祉生協連家庭医療学開発センター 久地診療所	医療系学生
	西田 真紀	医療福祉生協連家庭医療学開発センター 川崎セツメント診療所	研修医
	杉谷 真季	医療法人社団プラタナス桜新町アールバンククリニック	
	民部 貴士	川崎医療生協 川崎セツメント診療所	

キーワード: 家庭医療、地域医療、家庭医とは、地域志向性ケア、地域包括ケア、医療連携

以前好評を博したセッションが、装いも新たに再登場！！患者さんの所見に対して「あれ？」と思ったとき、医療者としての視点からではなく、一人一人の患者さんの多様な背景を診ていく必要があります。たとえば、ある日の乳児健診で「あれ？お子さんの体重の増え方、イマイチですね…？」というとき、患者さんのその次の一言はどのようなものでしょうか。実は、患者さんによって、地域によって、全く異なるものになるのです。このセッションでは、「都市部の家庭医療」と一言でくれない、そして、大学では絶対に教えてくれない、家庭医療の多様性について、ワークショップ形式で学びます。私たちが診療する神奈川県川崎市は、生活保護世帯が多く多国籍化が進む南部と、首都のベッドタウンとして富裕層が増える北部を併せ持つ多様な現場です。ここを舞台に、毎日北へ南へと奔走する家庭医の姿を垣間見ることができるかも？

2コマ目 8/4(土) 16:20~18:20

セッション名	講師氏名	講師所属	対象者
【2A】患者は本人だけではない！家族を見ることでこんなにかわる 「明日から使える家族の見方をお伝えします」	講師氏名	講師所属	対象者
	富田 詩織	甲路加国際病院 病院総合・家庭医療プログラム	低学年(1,2年生)
	山田 宇以	甲路加国際病院 心療内科	中学生(3,4年生)
	宮本 伸達	亀田ファミリークリニック館山	高学年(5,6年生)
	久保田 希	亀田ファミリークリニック館山	医療系学生
市井 陽子	甲路加国際病院 内科	研修医	

**キーワード:** 家庭医療 家族志向性ケア 医療面接 医師-患者関係 コミュニケーションスキル

家族が病気に影響し、家族メンバーの健康状態によって家族が影響を受けることは研究でも示されています。また、「どうしてこんな家族なんだろう?」「やりにくいなあ」と思うこともあるかもしれません。多様性のある家族とどう付き合っていくのか、病気の患者だけでなく家族へ視点を広げたいと見るとは変わります。でも実際に現場でどのように意識して使っているのかイメージは湧いてくれないですよね。病気の患者の家族を見る」とはどのようなか、一緒に勉強してみませんか。家族志向のケアを実践するためのコミュニケーション手法があります。「リフティング」「問題の存在化」「例外探し」など・・・家族を見る手法を学び、ロールプレイで実際に体験しましょう。関係性を豊かにしたコミュニケーションで患者さんの背景の見え方はガラリと変わります。この手法は医学だけでなく良い友人との関係性を築く手法でもあります。家族療法を学ぶ中で学んだ心療内科医師を中心とした最強集団があつた明日からのコミュニケーションを覚えてみませんか！

セッション名	講師氏名	講師所属	対象者
【2b】UKカンファ！2 ～病院総合診療医と家庭医のコラボレーション～	講師氏名	講師所属	対象者
	南郷 栄秀	東京北医療センター 総合診療科	低学年(1,2年生)
	藤沼 康樹	医療福祉生協連家庭医療学開発センター	中学生(3,4年生)
	岡田 悟	東京北医療センター 総合診療科	高学年(5,6年生)
	重島 祐介	生協浮間診療所	医療系学生
他			研修医

**キーワード:** 生物・心理・社会モデル ACCOG(ACCQA) 地域包括ケア EBM/NBM

総合診療医はカメオガのような存在です。現場のニーズに合わせて自分たちの役割や仕事の内容を変えます。一口で総合診療と言っても、みんな違います。特に入院診療を中心に行っている病院総合診療医と、外来や在宅患者を主に診る家庭医。総合診療医として共通のコンセプトを持っていますが、立場の違いで考え方も多岐にわたります。このセッションでは、南山学院「土曜日の紹介は誰かわかる?」でおなじみの実例(東京都北区赤羽) 浮間地区で行っている病診連携カンファレンス「UKカンファ」を再現し、一人の患者を病院総合診療医と家庭医のそれぞれ立場からどういった点に注目して診るのか解明します。EBMを重視した質の高い診療と、家庭医療の理論に立脚した包括的な視点を踏まえ、互いにと違った違いがあり、どうやってコラボしていくか、実例を踏まえながら地域で患者を診るにはどういったことをみなさんと一緒に考えたいと思います。

セッション名	講師氏名	講師所属	対象者
【2c】患者さんの「困った」に多職種でアプローチしよう ～「健康の社会的決定要因」を活用した問題解決の方法～	講師氏名	講師所属	対象者
	水本 浩希	変種医療生活協同組合	低学年(1,2年生)
	小松 真成	変種生協病院 内科・家庭医療科	中学生(3,4年生)
		鹿児島医療生活協同組合	高学年(5,6年生)
		鹿児島生協病院 総合内科	医療系学生
	鈴木 諒	利根保健生活協同組合 利根中央病院 総合診療科	研修医
	佐藤 健太	鶴岡弘岐病院 内科・総合診療科	
	原田 侑典	鶴岡弘岐病院 総合診療科	
	大矢 亮	社会医療法人同仁会 耳原総合病院 救急総合診療科	
	木村 信之	社会医療法人同仁会 耳原総合病院 専攻医	
	河村 勇志	社会医療法人同仁会 耳原総合病院 初期研修医	
	杉原 大輔	長野中央病院 事務部 MSW	
	平野 未	医療生活協同組合	
	落合 甲太	さいたま総合診療医・家庭医療センター 事務	
		西沢病院 地域総合内科	

**キーワード:**

「せっかく治療した患者を、なぜ病気の原因となった環境に戻すのか?」「健康格差:マイケル・マモット著 冒頭の一文)病気が良くなった患者さんがお家に帰れない、そんな現状があるのか。あるいは知っているですか?こんな話まで、いろんな職種が一緒になって力を発揮する絶好のチャンス!」けれど、どうすればいいのかわからない。思いがぶつかるだけで、もやもやばかりが募る毎日...。このセッションでは、全国各地から集った(性別)多職種(医師)と一緒に、患者さんの生活上の危機を乗り越えるために開発した独自のツールを体験するワークショップを行います。患者さんの「困った」をどう拾い上げるのか?そして、その原因をどうやって見つけ出し介入するのか?いつからなら直面するこの疑問。多くの医療専門職が関わる現場で、職種専門性を活かし、情報を整理しアプローチするダイナミックカンファレンスをぜひあなだに!

セッション名	講師氏名	講師所属	対象者
【2d】ナースの頭の中を大解剖!! 看護理論・看護過程を使ってみよう	講師氏名	講師所属	対象者
	石井 絵里	京都府立診療所	低学年(1,2年生)
	宮沢 麻有加	大福診療所	中学生(3,4年生)
	嶋田 文子	大福診療所	高学年(5,6年生)
田中 亜紀子	トールファミリーケア北西病院	医療系学生	

**キーワード:** 家庭医療 ACCOG(ACCQA) 家族志向性ケア

皆様、看護の魅力を感じていただきたく、今年もやってみましょう!どの職種にとっても看護師は身近な存在だと思います。その看護師の役割や、どんな考えを持ってケアを行っているのか、ご存知ですか?普段何気なく行っているように見えるような、ちゃんと根拠を持って実践しています。その根拠となるものが看護理論です。前半は看護師の役割や看護理論について学んでいきます。そして後半はある家族の事例を使ってグループワークを行います。この家族が安心して地域で暮らしていくためにはどうしたらいいのか、関連図をもとに看護計画を立て、看護過程を基盤として一緒に考えて行きます!!現場の看護師にもどんどん質問して下さい。皆さんの自由な発想と感性をお待ちしています!職種を超えて、一緒に家庭医療の中の看護について考えてみませんか?

セッション名	講師氏名	講師所属	対象者
【2e】行動変容アプローチを用いた糖尿病医療学入門	講師氏名	講師所属	対象者
	玉本 千里	京都家庭医療学センター	低学年(1,2年生)
	池田 徹	京都家庭医療学センター	中学生(3,4年生)
	原 奈央	京都家庭医療学センター	高学年(5,6年生)
西澤 真貴	京都家庭医療学センター	医療系学生	

**キーワード:**

彼にノーベル賞を受賞したBantingらによってインスリンが発見されたのは1921年でした。以来人類は糖尿病併発症の制圧を夢見て諦めない努力を続けた結果、現在多くの薬剤が利用可能となりました。しかし、インスリン発見から100年経った今日、果たして人類は糖尿病およびその合併症を制圧することができたのでしょうか?答えは否です。その原因にはもちろん、食生活やライフスタイルの変化による社会経済的な要因も影響しているでしょう。一方で、還元主義や機械論を基礎とした生物医学モデルによるアプローチでは限界があることも明らかになってきました。私たちは行動変容の理論を学ぶことで思慮深い質問と患者の語りからのニーズを探し、開かれた心で気持ちを治療に向かわせるための実践的なアプローチを習得することができるのです。本セッションでは、行動変容の理論と各ステップへのアプローチの方法について学んでいただきます。

セッション名	講師氏名	講師所属	対象者
【2f】続 やってみよう!在宅医療! ～実際の事例に学ぶ、日本の医療の未来の姿～	講師氏名	講師所属	対象者
	高岡 大介	藤田保健衛生大学 総合診療・家庭医療プログラム	低学年(1,2年生)
	大杉 泰弘	藤田保健衛生大学 総合診療・家庭医療プログラム	中学生(3,4年生)
	平嶋 竜太郎	藤田保健衛生大学 総合診療・家庭医療プログラム	高学年(5,6年生)
	寺澤 佳洋	藤田保健衛生大学 総合診療・家庭医療プログラム	医療系学生
	石高 謙一郎	藤田保健衛生大学 総合診療・家庭医療プログラム	研修医
	近藤 敬太	藤田保健衛生大学 総合診療・家庭医療プログラム	
富田 詩織	甲路加国際病院		

**キーワード:** 家庭医療 総合診療 地域医療 医療面接 医師-患者関係

超高齢化・核家族化・高齢独居化が進んでいる日本において、お一人で遠隔に困難な患者様のお宅に、医師が定期的に診療に向う医療が必要とされています。在宅医療は定期訪問に加え、緊急時には365日×24時間体制で対応し、病気の治療だけでなく、生活で予測されるリスクを回避し、患者さんが長く住み慣れた環境で家族と一緒に過ごせるように支えるために欠かせない医療です。本セッションでは在宅医療のイメージを深めていただくように、ビデオを通して実際の診療風景や他職種のカンファレンスの現場を見ていただきます。また、昔年にも進化させ、実際の診療の現場を体験していただけるような時間を設けました。医師-看護師-薬剤師-セラピストの観点から、患者さんにとってベストを尽くせるよう一緒に考えてみませんか!このワークショップに参加すればあなたもきっと在宅医療の旗手になってしまおう!あなたの今年の夏セミのセッションは在宅医療で決まり!!

セッション名	講師氏名	講師所属	対象者
【2g】【原】あの人の「やる気スイッチ」はどこにある? (シナメデュケーションで学ぶ行動変容)	講師氏名	講師所属	対象者
	長谷川 順一	飯塚頼田家庭医療プログラム	低学年(1,2年生)
	北野 峻介	飯塚頼田家庭医療プログラム	中学生(3,4年生)
	中色 咲	飯塚頼田家庭医療プログラム	高学年(5,6年生)
	渡邊 功	飯塚頼田家庭医療プログラム	医療系学生
	松本 剛樹	飯塚頼田家庭医療プログラム	研修医
	安田 雄一	飯塚頼田家庭医療プログラム	
	小田 隆太郎	飯塚頼田家庭医療プログラム	
武末 真希子	飯塚頼田家庭医療プログラム		

**キーワード:** 家庭医療 地域医療 家庭医療教育・生涯学習 生物・心理・社会モデル ライフスタイル イベント ストレスケア 医師-患者関係 コミュニケーションスキル

シナメデュケーションってご存知ですか?Onema+Medical+Educationから生まれた造語で「映画を通して作品の中に現れる問題を身近に感じ考える事」です。みなさまも勉強や恋愛など頑張るとも途中で挫折してしまったり経験なんてありませんか?医療の世界でも精神指導、服薬指導、運動療法など患者さんのやる気を引き起こすこと日々奮闘しております。昔年にも経験してきたこのセッションでは、参加者の皆さんシナメデュケーションを通して「行動変容」について学びます。前半で行動変容の基礎となる行動科学を学び、人間の行動がどのように規定されるのかについて学びます。後半では映画の様々な場面を通して、登場人物の行動変容について一緒に考えてみましょう!あなたにピッタリ、使い道が使えるテーマニングが見つかります!医療・頼田家庭医療プログラムで日々取り組まれているノウハウをご堪能ください。あなたも明日から行動変容を!ご参加お待ちしております!

セッション名	講師氏名	講師所属	対象者
【2h】地域志向の健康マーケティング - product out -> market in -	講師氏名	講師所属	対象者
	加藤 光樹	まどかファミリークリニック	低学年(1,2年生)
	西園 久喜	まどかファミリークリニック	中学生(3,4年生)
			高学年(5,6年生)
			医療系学生
			研修医

**キーワード:** 家庭医療、地域志向性ケア、地域包括ケア、公衆衛生、予防医学・ヘルスプロモーション

家庭医はどのような活動を通して地域を健康にするのでしょうか?家庭医が患者と地域に影響を及ぼすには、患者さんはどういう人で、どこにいて、何を求めているのかを知らなければなりません。患者さんや地域から「選ばれる」ようになるために、家庭医にできることはどのようなことがあるのでしょうか?このセッションでは、地域を健康にするために家庭医の考えや活動などについて、レクチャーやディスカッションを通して深めていきます。「医師が何が出来るか」という医療提供者側の視点から、「どうやって患者を健康に創出するか」という住民側の視点への転換について学びます。このセッションでは、公衆衛生学や医療経営・管理学の考え方を活用しながら、地方都市の一診療所の事例を用いながら、実際にどのような活動が可能なかについて深めていきます。本セッションは第27回夏期セミナーに好評であったセッションのリバイバルですが、前回よりバージョンアップしてお届けいたします。

3コマ目 8/5(日) 09:00~11:00

セッション名	講師氏名	講師所属	対象者
【3A】初期研修医必見！ 上司や他科医と接しない「相談・紹介」の技術	堀 哲也	北海道社会事業協会 帯広病院 総合診療科	低学年(1,2年生)
	坂田 理哉	本輪西ファミリークリニック	中学生(3,4年生)
	古川 享	本輪西ファミリークリニック	高学年(5,6年生)
	國光 克知	国民健康保険上川医療センター	
			研修医

**キーワード:**  
初期研修医がどうも困ることといえば、何でしょうか？ 救急当直や病棟で、上級医や他科の医師に症例の相談や紹介をするときに、大きなストレスを感じるという人は少なくないはずですが、もし、誰もがストレスを感じる相談や紹介を、あなたが誰よりも上手に実施できるようになったら？ 実はそんな知識体系(Consultation and Referral)が家庭医学の分野では既にまとめられているとしたら？ このワークショップでは、病院の総合診療科で働く家庭医と、診療所で訪問診療を行っている家庭医がコラボレーションして、コンサルテーションの概念を伝授します。医学者のみなさんへ、初期研修医の先生方も、家庭医の教科書(The Textbook of Family Medicine by McWhinney)の知見も取り交ぜた経験に頼らない上手なコンサルテーションの方法を、一緒に身につけましょう！

セッション名	講師氏名	講師所属	対象者
【3B】救急医と家庭医の協奏曲 4D	小滝 和也	大塚家庭医療センター	低学年(1,2年生)
	大島 民雄	大塚家庭医療センター センター長	中学生(3,4年生)
	大矢 亮	厚狭総合病院 救急総合診療科 部長	高学年(5,6年生)
	落合 甲太	西淀病院 地域総合内科 副院長	医療系学生
	石井 大介	はなぞの生協診療所 所長	研修医
	鈴木 昇平	たいしょう生協診療所 所長	
	野口 愛	西淀病院 地域総合内科	
	花房 徹郎	ファミリークリニック 所長	
	長 哲太郎	ファミリークリニックのみ 所長	
	運間 英希	西淀病院 地域総合内科	
大谷 紗代	西淀病院 地域総合内科		

**キーワード:病院総合医と家庭医**  
あのニオイ騒動で物議を醸した大塚家庭医療センターの4Dが帰ってきました！ 今回は病院救急医と家庭医のコラボセッション。診断さえできればいいのか？ 酸素、点滴、モニターだけいいのか？ 救急室には、それだけでは対応できない患者さんばかりです。さあ、救急医と家庭医たちの協奏曲(コンチェルト)に耳を傾けよう。

セッション名	講師氏名	講師所属	対象者
【3C】「ライフサイクルを意識して家族と向き合おう！」	湯波 優	森沢ファミリークリニック	低学年(1,2年生)
	中村 奈保子	津山ファミリークリニック	中学生(3,4年生) 高学年(5,6年生) 医療系学生
			研修医

**キーワード:**  
みなさんは「ライフサイクル」という言葉を知っていますか？ 患者との継続した関わりの中で家庭医を特徴づける家族志向のケアを行うにあたり、患者やその家族が抱える問題も家族のライフサイクルの変化や成長と共に変化していきます。この考え方を知らずに、患者やその家族をより理解し、関与することができるのです。また、あなた自身の家族の影響を認識しないままにあなたの診療に影響を与えたりすることがあります。今回は初めて家族志向のケアを学ぶ学生を対象に、模擬症例を通じて家族志向のケアの基本原則や家族を評価する基本的な方法を学びながら、特に家族のライフサイクルの変化を深く学んでいきます！ このセッションを通じて、患者とその家族、そしてあなたの家族についても意識し、明日から一歩先を行く医療者を目指しましょう！

セッション名	講師氏名	講師所属	対象者
【3D】総診、連携、地域 こまできる「たかはまコミュニティアクション」のトータルケア体験WS	海渡 優太	JCHO若狭高浜病院	低学年(1,2年生)
	安原 大生	杉田白記念公立小浜病院	中学生(3,4年生)
	野田 学	JCHO若狭高浜病院	高学年(5,6年生)
	細川 知江子	高浜町国民健康保険和田診療所	医療系学生
	細川 智洋	有限会社グッとサポート	研修医
	植木 要	福井大学医学部地域プライマリケア講座	
	浜瀬 佳子	高浜町国民健康保険和田診療所	
	新野 保路	福井大学医学部附属病院 救急・総合診療部	
	吉岡 千尋	JCHO若狭高浜病院付属訪問看護ステーション	
	山田 綾子	JCHO若狭高浜病院付属訪問看護ステーション	
	横田 雄雄	たかはま地域☆医療サポーターの会	
	寺本 富美江	たかはま地域☆医療サポーターの会	
	松本 悠作	高浜町保健福祉課地域包括支援センター	
	津原 賢太	JCHO若狭高浜病院付属老人保健施設	
	井筒 友貴	福井大学医学部地域プライマリケア講座	

**キーワード:家庭医療 総合診療 地域医療 地域包括ケア 多職種連携 トータルコミュニティケア**  
総合的な診療や病診・多職種連携、地域志向アプローチが家庭医のアイコンポテンシーと呼ばれる久しいですが、これらがすべて揃って真のチームを形成できている地域は、実はそんなに多くありません。福井県最西端の高浜町では、10年におよぶ「トータルケア」の追求の末、病院・診療所総合診療医、医療介護多職種、市民が一体となって「たかはまコミュニティアクション」を結成し、有償無償の協働のもと、あらゆる場面で総合的なケアが提供されるようになっています。そんな高浜町での実際のケアを、①総合診療、②病診多職種連携、③地域志向アプローチ、の3つのフーズを回りながら模擬体験し、そのエッセンスを身に付け、目指す医療者像を掴んでいただくことを目的とします。本当に総合的な能力とはどのようなものか？ 真の意味で地域に理想的な医療者像・ケアモデルは？ 他にないトータルケア、ぜひ体験しにいらしてください！

セッション名	講師氏名	講師所属	対象者
【3E】お母さんお助け隊	伊藤 雄二	市立恵那病院 産婦人科	低学年(1,2年生)
	上栗 このみ	六ヶ所村地域家庭医療センター	中学生(3,4年生)
	病 明愛	湯沢町保健医療センター	高学年(5,6年生)
	海水 千伶	神津島診療所	医療系学生
	吉岡 優	東京ベイ浦安・市川医療センター	研修医
	大西 里奈	市立奈良病院	
	藤村 周平	市立奈良病院	

**キーワード:家族志向性ケア ライフサイクル ライフイベント 保健・福祉 ウェルメンズヘルス**  
昨今話題となっている「周産期つづき」をはじめ、学ぶ機会が少ない授乳や肥満、産休育休といった社会制度の問題まで、お母さんは多くの悩みを抱えています。そんな悩みに対して助言出せるような知識をワークショップから得て欲しいと思っています。お母さんを守るために、どういった質問や対応したら良いのかを学び将来の診療に役立てて欲しいです。女性だけでなく男性も良き理解者になるためにぜひ参加をお待ちしています。

セッション名	講師氏名	講師所属	対象者
【3F】家庭医ならではのこどものみかた一子育ち・親子をみる	柏崎 元祐	関西家庭医療学センター/淡井東診療所	低学年(1,2年生)
	松井 善典	関西家庭医療学センター/淡井東診療所	中学生(3,4年生)
	金井 伸行	関西家庭医療学センター/金井病院	高学年(5,6年生)
	坂本 晴子	大阪赤十字病院小児科	医療系学生
	神廣 憲記	関西家庭医療学センター	研修医
	松島 和史	関西家庭医療学センター/金井病院	
	中川 晃輔	関西家庭医療学センター/大阪赤十字病院	
	成瀬 健	関西家庭医療学センター/金井病院	
	生田 奈央	関西家庭医療学センター/金井病院	

**キーワード:家庭医療 家族志向性ケア ライフサイクル ライフイベント メンタルヘルス 小児のみかた 親のみかた 小児の発達 親子関係 父母の役割**  
家庭医は、子どもをどのようにみるのでしょうか。風邪や便秘などのcommon diseaseへの対応や、健診・予防接種などをイメージされるかもしれませんが、それらも大事ですが、他に家庭医ならではの「こどものみかた」があるのをご存知でしょうか。それは、「子育て」「親育ち」という視点です。「子育て」「こどもの発達」は、周囲の環境、特に親との関係に大きな影響を受けます。一方で親も、こどもの存在によって劇的な身体・心理・社会的変化を受けます。それらにどう対応できれば「親育ち」(親としての成長)へとつながりますが、つまり「子育て」にも悪影響を及ぼし、周囲に波及することもあります。このセッションでは、どのような「子育て」の考え方を詳しくサポートしていくのかを、親子関係に関する理論(愛着理論)、家族志向性ケア、父母の役割に関する理論を学びながら、小児科医・家庭医両方の方々の元で体験していただきます。

セッション名	講師氏名	講師所属	対象者
【3G】ひとまずうらやう！ 診療所救急	任 瑠	筑波大学附属病院 総合診療グループ	中学生(3,4年生)
	高木 博	川崎セツメント診療所	高学年(5,6年生)
			研修医

**キーワード:家庭医療 総合診療 救急医療 臨床推論 診断学 身体診察**  
診療所の外来には、多くの場合「落ち着いた患者さん」が来るのですが、中には緊急性の高い疾患の患者さん、状態が不安定で診療所では対応できない患者さんも混じっています。そんな緊急患者さんに遭遇したときに、どう動けばいいのでしょうか？ 大きな病院での救急診療とはどこが違うのでしょうか？ 診療所や小病棟の外来の限定で、①状況確認②初期評価③問診・診察、病院との連携までの診療の流れを体系的に学びます。これで貴方も診療所救急マスター！

セッション名	講師氏名	講師所属	対象者
【3H】Travel Medicine入門	井上 博人	市立奈良病院 総合診療科	低学年(1,2年生)
	小林 聡史	湯沢町保健医療センター	中学生(3,4年生)
	松本 幸一郎	東通村診療所	高学年(5,6年生)
	田中 航	市立奈良病院 総合診療科	医療系学生
			研修医

**キーワード:家庭医療 公衆衛生 予防医学・ヘルスプロモーション 産科医学**  
みんな大好きな旅行。旅行に関する医学的な問題に対応する知識Travel Medicineを学んでもらい、安全な旅行へのアドバイスを行えるようになる事を目的としています。高齢者やハンディキャップのある人、終末期の患者さんにも適切な対応を行えば嬉しい旅行出来るかもしれない事を知ってもらいたいです。患者さんや知り合いからの質問に対応出来る知識は家庭医にも必要であり、グループワークでしっかりと学びたいと思います。

4コマ目 8/5(日) 14:20~16:20

セッション名	講師氏名	講師所属	対象者
【4A】臨床研究にトライ！ Part4 臨床研究にも活用する問診と身体診察 ～迅速な問診と身体診察～	一瀬 直日	赤穂市民病院 総合診療科	低学年(1,2年生)
	清江 篤	赤穂市民病院 総合診療科	中学年(3,4年生)
	大野 每子	津津市民病院	高学年(5,6年生)
	吉野 俊平	飯塚病院 総合診療科	医療系学生
			研修医

**キーワード:**EBM 臨床研究 医療面接 臨床推論 診断学 身体診察

臨床研究って何か知っていますか？試験管を持って薬品を混ぜたり、遺伝子組み換えをすることをイメージしますか？いえいえ実験室での基礎医学研究と異なり、人を対象として臨床現場で行われるのが臨床研究です。ですから患者さんたちの実際の治療に直結するものとなります。このセッションでは、1.「問診と身体診察法による診断法の評価」を通して、臨床研究(特に系統的レビュー)がどのように臨床現場にインパクトを与えるのかを知る 2. 臨床研究が日常臨床に非常に役立つことを理解するのを中心におきます。あなたもきつて医療の現場に入ってください。「わたしも臨床研究をやれそう!」「臨床研究の経験を活用できそう!」という気持ちにならなう。そしてその後は是非、本学命の臨床研究推進に参画して臨床研究のはじめ方を学んでください。過去3年にとりあげたのは、市中肺炎、マフィーサインと急性胆嚢炎、急性虫垂炎でした。今年は迅速な問診と身体診察を題材にします。毎年異なる内容を提供しています!

セッション名	講師氏名	講師所属	対象者
【4B】日本でどんな家庭医が育っているの? ～7回! 家庭医療専門医試験を体験する	中村 琢弥	弓削メディカルクリニック 滋賀家庭医療学センター ジョンズホプキンス大学公衆衛生大学院修士課程	低学年(1,2年生)
	佐々木 隆徳	みちのく総合診療学センター/坂総合病院	中学年(3,4年生)
	本郷 舞依	みちのく総合診療学センター/坂総合病院 総合診療科	高学年(5,6年生)
	宇井 陸人	東千葉メディカルセンター 総合診療科	研修医
		順天堂大学 緩和医療学研究室	
	大竹 要生	弓削メディカルクリニック 滋賀家庭医療学センター	
	松本 真一	JCHO 東京東武東横線 総合診療科	
	徳田 嘉仁	弓削メディカルクリニック 滋賀家庭医療学センター	
		近江八幡市立総合医療センター	
	秋山 隆	津津市民病院さきたは	
	今藤 誠俊	日本医療福祉生協連合会 家庭医療学開発センター(CFMD) 本田診療所	
	清田 実穂	医療福祉生協連合会家庭医療学開発センター/あさお診療所	
	上垣内 隆文	公益社団法人 益田医師会 益田地域医療センター-医師会病院	

**キーワード:**家庭医療 総合診療 救急医療 総合診療専門医試験 医療面接

日本で4200年から家庭医療専門医が誕生しています。いったいどんな方法で、どんな試験を受けているのでしょうか。これまで2012年より大好評につき開催させていた。日本では初めてとなるセッションは、日本の家庭医がどんな医師を目指して研修内容と試験内容が組まれているのか理解し、学ぶことが可能です。そして、回を重ねる毎に洗練されている充実のWS形式で専門医試験の疑似体験していただき楽しい体験型セッションをお送りします。また、未来の日本の家庭医!

セッション名	講師氏名	講師所属	対象者
【4C】家庭医に必要なリハビリテーション医学のエッセンス	須田 万豊	慶應義塾大学医学部リハビリテーション医学教室	低学年(1,2年生)
	大野 洋平	JR東武総合病院 リハビリテーション科	中学年(3,4年生)
	蓮月 亮	聖隷静岡市民病院 リハビリテーション科	高学年(5,6年生)
	松浦 広岳	藤田保健衛生大学 リハビリテーション医学I講座	医療系学生
	原嶋 渉	伊勢原協同病院 リハビリテーション科	研修医

**キーワード:**リハビリテーション

「リハビリ」何となく大事なのは知ってるけど、何をしたらいいの? 細胞-組織-臓器-全身-行動(障害)の流れの中で、医学部で習うのは細胞-薬-や臓器-手術-から全身を改善させていくというアプローチばかり。全身状態は問診も聞かずいきなり薬を処方してしまったり。膝が痛くて杖をついていたら手も痛くなってきたおばあちゃん。家で行動を良くできるのか? 医師部では教えてくれないが、実臨床では研修医になったその日から直面する「障害を診なければならぬ」という現実。生活期まで患者に寄り添う家庭医として迎えては通れない。障害を「フュー-マズとして考える」医学の考え方を、行動を診察し、能力を評価する。よう介入するの。リハに繋がるコアディカルの職種、役割と関係は。リハに近しい家庭医集団にリハ専門のDrが加わり、さらにリハの療法士も呼び寄せて、初めて離れる学生にも履きし「クアリティ」、症例をベースにみんなでディスカッションしていきます。

講師氏名	講師所属	対象者
角 允博	日本医療福祉生協連家庭医療学開発センター (CFMD)むさし小倉診療所	低学年(1,2年生)
里井 義尚	医療福祉生協連家庭医療学開発センター (CFMD)久地診療所	中学年(3,4年生)
他		高学年(5,6年生)
		研修医

**キーワード:**田舎と都会、総合診療医、キャリア形成

総合診療医の働く場所は田舎から都会まで様々ですがそれぞれがどう働いているかの違いを考え、具体的なイメージを作る為のワークショップです。それぞれの特徴やメリット・デメリットについて考えます。その上で、田舎と都会のどちらで働くか考えていくのを企画。参加者の今後の希望や考えをグループで分かれて話し合います。その際、田舎と都会のそれぞれで働く総合診療医の実際の意見や考え方も講師として取り入れます。最終的には参加者の皆さんが総合診療医として働くに際し地域の違いにどう向き、自分の今後のキャリア形成や働き方についての具体的なイメージを作ることができる内容盛り込んでいます。

セッション名	講師氏名	講師所属	対象者
【4E】アドバンスケアプランニングって何? ~高齢者医療の必需品~	吉川 卓也	京都家庭医療学センター/京都府立第二中央病院	低学年(1,2年生)
	高木 幸夫	京都家庭医療学センター	中学年(3,4年生)
	玉木 千里	京都家庭医療学センター	高学年(5,6年生)
	西澤 真貴	京都家庭医療学センター	医療系学生
			研修医

**キーワード:**医師-患者関係 コミュニケーションスキル アドバンスケアプランニング 意思決定支援

もし自分が軽はずかたり考えたりすることができなくなったら、どんな医療ケアを受けたいですか? そして自分が診る患者さんがそうになったら、どんな医療ケアが最良と考えますか? アドバンスケアプランニングとは、患者さんの意思決定能力低下に備えて患者・家族・医療者が話し合うプロセスのことです。近年ではNHKのクローズアップ現代でも取り上げられており、今後の医療に欠かせないものと考えます。実際のケースを通して、ディスカッションしたいと思います。

セッション名	講師氏名	講師所属	対象者
【4F】家庭医-総合診療医がいるから... 夢、希望、未来ある高齢者ケアのエッセンス	中村 光輝	福島県立医科大学地域・家庭医療学講座	低学年(1,2年生)
	森 冬人	福島県立医科大学地域・家庭医療学講座/只見町国保朝日診療所	中学年(3,4年生)
			高学年(5,6年生)
		医療系学生	
		研修医	

**キーワード:**

「高齢者医療」に関して、みなさんはどんなイメージがわきますか? 胃ろう、認知症、ネガティブなイメージがわく人も多いのではないのでしょうか? しかしながら家庭医-総合診療医は、特に高齢者ならではの複雑な病態を診断・治療し、時にケアよりもケアの視点に立ち、高齢患者とその家族のHAPPYを目指すのです! このセッションでは実際の症例を紹介し、高齢者ならではの課題について参加者同士のディスカッションも交えながら、家庭医-総合診療医がどうやってそれらを解決していくのか体験できます。大学の講義・系統的講義や実習では学ぶ機会が少ない、高齢者を総合的に診ることの醍醐味をいっしょに学んでみませんか?

セッション名	講師氏名	講師所属	対象者
【4G】The Inner Consultation(内なる診療)	上野 精一	医療法人 若草ファミリークリニック	低学年(1,2年生)
	後藤 高明	医療法人 若草ファミリークリニック	中学年(3,4年生)
	黒岩 冨巳	帯広協成病院 総合診療科	高学年(5,6年生)
			医療系学生
		研修医	

**キーワード:**家庭医療 総合診療 医療面接 医師-患者関係 コミュニケーションスキル

偉大な医学教育者のウィリアム・オスラーは、「臨床医学は科学(science)に基づくアート(art)である」と言いました。The Inner Consultation(内なる診療)、それはまさに家庭医-総合診療のアートの結果です。患者の価値観が多様化し、幅広い健康問題に出会う医療現場において、医療従事者やそれを担う学生にとって、患者と向き合う医療面接の「場」はまさに力量が試される場所です。この困難であるがゆえに興味深い、深い医療面接をいかに効果的に実践するかに、非常に多くの示唆を与えてくれるのがThe Inner Consultation(内なる診療)です。左脳で論理的思考を働かせる一方で、右脳で患者の不安や願いをくみ取り、自分の中に湧き上がる感情にも目を向けながら、患者と信頼関係を築き診療を展開する。医療面接をまさにアートへと昇華させる過程をともに学びませんか? 監訳者の早稲川周氏と日々それを学び実践している家庭医から皆様に、医療面接の生き生きとした楽しさや、明日からの診療で目指すべき方向性をお伝えします。

5コマ目 8/6(月) 09:00~11:00

セッション名	講師氏名	講師所属	対象者
【5A】あなたならどうする？～家族が食べられなくなったとき～	相葉 崇	筑波大学付属病院 総合診療グループ	低学年(1,2年生)
	木村 紀志	筑波大学付属病院 総合診療グループ	中学生(3,4年生)
	海老澤 由香	筑波大学付属病院 総合診療グループ	高学年(5,6年生)
	他		医療系学生 研修医

**キーワード:** 高齢者医療  
 あなたの祖父や両親が口から食事を摂れなくなったとき、あなたはどのようにして？胃腸、経鼻胃管、中心静脈栄養、点滴、それでも口から食べさせたい！いろいろ悩みますね。このセッションでは、実際のデバイスに触って、学んで、そして悩んで、高齢者の栄養をどうするか一緒に考え、意思決定支援のプロセスを学びます。さあ、あなたならどうする！？

セッション名	講師氏名	講師所属	対象者
【5B】学校では教えてくれない！？医療にまつわるおカネの話	久野 遥加	筑波大学附属病院 総合診療グループ	低学年(1,2年生)
	上田 篤志	筑波大学附属病院 総合診療グループ	中学生(3,4年生)
	倉田 房子	筑波大学附属病院 総合診療グループ	高学年(5,6年生)
	戸野 未	医療生協さいたま/さいたま総合診療・家庭医療センター	医療系学生
	高橋 弘樹	筑波大学附属病院 総合診療グループ	研修医
	伊藤 有理	筑波大学附属病院 総合診療グループ	

**キーワード:** 家庭医療 総合診療 地域医療 地域包括ケア 保健・福祉  
 「私の診察料はいくらですか？」そんな患者さんの声に応えたい！でも、医療費についてどうやって学べばいいの？このセッションでは、総合診療医・家庭医と医療事務が協力タッグを組み、医療費の仕組みについて分かりやすく解説します。外来や入院の費用はどうやって決まるの？医療費負担ってどのような仕組みなの？きちんと鑑別診断を考えるとどれくらいが省ける？など、クイズを通して医療費の基礎知識を学び、最後にシナリオを用いて、実際の医療費を計算するワークを行います。学校や病院実習ではなぜか教えてくれない、目からウロコの「おカネの話、いっしょに楽しく学びましょう！」

セッション名	講師氏名	講師所属	対象者
【5C】ヘルスリテラシー入門～患者さんや住民の「健康を決める力」を高めるために～	宮田 潤	大阪大学大学院 公衆衛生学教室	低学年(1,2年生)
	坂本 直人	筑波大学附属病院 総合診療グループ	中学生(3,4年生)
	二川 真子	恵寿総合病院 家族みんなの医療センター 家庭医療科	高学年(5,6年生)
	新野 青那	福井大学大学院 医学系研究科 地域総合医療学コース	医療系学生
	新野 保路	福井大学医学部附属病院	研修医
	大濱 弘光	福井大学医学部附属病院 救急に強い総合診療養成コース	
	南越前町国民健康保険 今住診療所		
	鈴木 友輔	国立病院機構あわ病院 総合診療科	
	武蔵 理	福井大学医学部医学科 地域プライマリケア講座	
	北下 尚寛	福井大学医学部附属病院 総合診療科	
	福川 加津子	福井大学医学部附属病院 総合診療科	

**キーワード:** 公衆衛生 予防医学・ヘルスプロモーション コミュニケーションスキル  
 「産業=働くもの」という勘違いを笑い話にした落語があります。その一方で、「日本人の4分の1が、処方薬の服用方法を理解することが『難しいと感じる』と回答している」という、考えにくい研究結果もあります。このセッションではヘルスリテラシー(HL)とは、自分に合った適切な健康情報を入手し、「理解し、信頼性を評価し、効果的に活用する。4つの力」とを指します。HLが高いことは、薬の服用のみならず、効果的な健康食品の購入、救急外来への応じこ急診、健診受診、といった様々な影響を及ぼします。これらの解決のため、患者さんや地域住民のHLを高める必要がありますが、今の医学教育ではあまり学ぶ機会のないのが実情です。このセッションの目標は、対象者のHL向上のための様々なアプローチ方法を学び、実践できるようになって頂くことです。効果的にHLを高めるもう方法を、一緒に考えていきましょう！

セッション名	講師氏名	講師所属	対象者
【5D】ハロー！世界の家庭医！～国際交流で君は変わる～	森 冬人	福島県立医科大学 地域・家庭医療学講座	低学年(1,2年生)
	櫻井 広子	只見町国民健康センター	中学生(3,4年生)
	近藤 敬太	みちのこ総合診療医学センター	高学年(5,6年生)
	角田 秀樹	藤田保健衛生大学 総合診療プログラム	医療系学生
	西村 信城	横須賀市立海軍病院	研修医
	渡部 健	奈良県立医科大学 総合診療科	
	萬西 龍樹	秋田大学アカデミック家庭医療・総合診療学育成プログラム 市立大森病院	

**キーワード:** 家庭医療 海外の家庭医制度 国際医療 国際保健  
 世界の家庭医療が実際にどのようなものか、普段は学ぶ機会がない人も多いのではないだろうか。そんな学生・研修医のための企画です。私たち日本プライマリ・ケア連合学会 国際キャリア実務委員会(IPC-CIA)は、日本プライマリ・ケア交換留学プログラム(英語短期研修プログラム)、自給プライマリ・ケア交換留学プログラム(韓国短期研修プログラム)等を企画しています。これまで多数の若手家庭医が世界の家庭医と交流を深めてきました。今回の企画では、国際交流の経験のある家庭医が日本各地から参加します。海外での家庭医療の実習、家庭医の働き方、ナースプラクティショナーなどプライマリ・ケアで働く人々と環境など、私たちが現場で感じた事を皆さんと是非共有したいと考えています。「留学や海外なんて実は無理」と思う学生・研修医もぜひ参加してみたい。先輩のように、皆さんの世界観はきっと変わります！

セッション名	講師氏名	講師所属	対象者
【5E】もしも家庭医がTRPGで複雑事例をやってみたら・・・	佐藤 晴紀	埼玉協同病院/医療生協さいたまSGFAM	低学年(1,2年生)
	佐藤 兵空	生協厚労診療所/CFMD東京	中学生(3,4年生)
	吉沢 亮平	むさし小倉井診療所/CFMD東京	高学年(5,6年生)
	久志本 舞衣子	埼玉協同病院/医療生協さいたまSGFAM	医療系学生
	松村 憲浩	埼玉協同病院 医療生協さいたまSGFAM	研修医
	田中 小百合	埼玉協同病院初期研修医	

**キーワード:** 家庭医療 総合診療 地域医療 生物・心理・社会モデル 地域包括ケア 家族志向性ケア NBM 報酬モデル 保健・福祉 医師-患者関係 コミュニケーションスキル プロフェッショナル

「あーこの患者さん、どうすればいいんだろう！！」と考えることは毎日のこと。医学的・社会的・心理的なアプローチから患者さんの健康問題をあげても、なかなか納得した介入や解決したがり着かないことも少なくはありません。これが、家庭医・総合診療医が舞う、『複雑困難事例』という舞台です。今セッションでは、流行り(?)のTRPG(テーブルトーク・ロールプレイングゲーム)を活用し、参加者が役割を演じ、グループで言葉を動かしながら、『複雑困難』という物語を描いていきます。家庭医療の理論やスキルもエッセンスとして加えながらも、参加者同士で対話をしながら事例紹介・解決のヒントを探していきます。医学学生以外の医療系学生さん、専門職ならではの視点も一緒に楽しみます。参加者の妄想、いや、想像力を掻き立て、新しい形でのWSで、あなたも複雑困難な舞台で舞いましょう！

セッション名	講師氏名	講師所属	対象者
【5F】これで解決！介護保険のギモン2018	高瀬 愛	とやま総合診療専攻研修プログラム/南砺市民病院	低学年(1,2年生)
			中学生(3,4年生) 高学年(5,6年生) 医療系学生 研修医

**キーワード:**  
 介護が必要になったとき——あなたは患者さんや家族がどのように介護サービスを受けるようになるか、知っていますか？家族因・介護度、主治医意見書・住宅評価…言葉だけでは聞いたことばかりでも実際にやってみるとは少ないのではないだろうか。患者さんの生活のために不可欠な介護保険。講師の私たちが学生時代、申請・認定、支給の流れがイメージできずモヤモヤした経験からのセッションは生まれました。2017年から徐々に内容をアップデートしての開催です。このセッションでは皆さんに介護保険にまつわる色々な難題に寄り添ってまいります。頭を動かしながら、介護保険のイロハをブースに分かれて学んでいきます。このセッションを終えたあなたは様々な場面で患者さんや他の医療者を見る目が変わるはず！夏まで参加 歴の長いある意味ベテラン講師陣と一緒に楽しんで勉強しましょう！

セッション名	講師氏名	講師所属	対象者
【5G】問診・身体診察って、何に役に立ってるの？Ver2 ～お作法でない意味のある問診・身体診察教えます！～	松浦 武志	北海道協同中央病院 総合診療・家庭医療・医学教育センター	中学生(3,4年生)
	在原 房子	北海道協同札幌病院 内科	高学年(5,6年生)
	田木 聡一	北海道協同中央病院 総合診療・家庭医療・医学教育センター	医療系学生
	原田 拓弥	北海道協同中央病院 総合診療・家庭医療・医学教育センター	研修医
	原田 知弥	北海道協同中央病院 総合診療・家庭医療・医学教育センター	

**キーワード:** 臨床推論 EBM 身体診察  
 「問診と身体診察で疾患の8割は診断できる」とはよく言われます。しかし実際のところは、「結局検査が必要で、CTやMRI等の検査で診断つけるんじゃないの？問診、身体診察って何に役に立ってるの？」と思ってる人は多いのではないだろうか？実際、OSCE(オスキー：客観的臨床能力試験)などでは、お作法的な問診や身体診察しか習わないため、実際の臨床現場でどのように役に立っているのかを実感できないのかはかたじけありません。このセッションでは、網羅的な問診とお作法的な身体診察ではなく、診断に導くことができる「意味のある問診」「意味のある身体診察」を紹介します。もちろん、臨床ではなく臨床・検査といった科学的な裏付けもちゃんと紹介します。予金臨床医が意味のある問診と身体診察を駆使して、鮮やかに診断に迫るその思考回路・その極意をお伝えしたいと思います。昨年、一昨年とこの夏期セミナーで行ったワークショップの第3弾です。今回は内容をさらにブラッシュアップし、より臨床に役立つ面白く学べる内容にいたしました！